

# pure::variants 5.0 – Upgrade Guide

Version 5.0.0 for pure::variants 5.0 /2020

## Table of Contents

1. Requesting A New License File .....	1
2. Updating An Installation Which Uses pure::variants LicenseServers .....	1
3. Updating An Installation Which Uses USB-Token .....	2
4. Use projects with pure::variants 4.0 as well as 5.0 .....	2
5. Updating An Installation Which Uses pure::variants ModelServer .....	2

注:このドキュメントの最新バージョンは、以下からダウンロードできます。

<https://www.pure-systems.com/pv-update/additions/doc/latest/pv-5-upgrade-guide.pdf>

pure::variants 5 は、以前のバージョンの pure::variants と並行してインストールおよび使用できます。これは別の場所にインストールされ、独自の設定を使用します。

すべての pure::variants コネクタ(ツール統合機能)は、一度でインストールされます。つまり、新しい pure::variants コネクタをインストールすると、ツール内統合が新しいバージョンに更新されます。その後は、新しい pure::variants 5.0 インストールとの組み合わせでのみ機能します。

pure::variants 4.0 のツール内統合を復元するには、コントロールパネルの「アプリと機能」から現在のバージョンをアンインストールします。その後、以前の pure::variants 4.0 アプリケーションのヘルプメニュー内の「pure::variants - Tool Integrations」を使用して、以前のツール内統合をインストールできます。

pure::variants 5.0 のインストールが完了したら、それに影響を与えることなく、pure::variants 4.0.x をアンインストールできます。

pure::variants 5.0 を使用するには、新しいライセンスファイルが必要です。以下の手順に従って更新してください。

## 1. Requesting A New License File

保守契約を結んでいるお客様は、現在のライセンスファイルをメールに添付して [富士設備 \(https://www.fuji-setsu.co.jp/#cont3\)](https://www.fuji-setsu.co.jp/#cont3) に要求してください。pure::variants 5 で使用できる新しいライセンスファイルを手配いたします。この作業は、すべてのライセンスタイプに必要です。

## 2. Updating An Installation Which Uses pure::variants LicenseServers

pure::variants 5.0 クライアントには、バージョン 5.0 の新しいライセンスサーバーが必要です。新しいライセンスサーバーは、バージョン(4.0.x、5.0)のすべての pure::variants クライアントで使用できます。pure::variants 5.0 を使用するには、次の手順が必要です。

1. 新しいライセンスファイルをリクエストする
2. 新しいライセンスサーバーをインストールする
3. ライセンスサーバーのライセンスファイルを更新する

## 4. pure::variants 5.0 クライアントをインストールする

ライセンスサーバーのインストーラーは、ライセンスサーバーを新しい場所にインストールしますが、ライセンスファイルの場所を含む既存のインストールのすべての設定を使用します。また、Windows 上の pure::variants Licensing Service が使用されている場合は、これも置き換えられます。Windows システムでは、古いライセンスサーバーはアンインストーラーを使用してアンインストールできます。

## 3. Updating An Installation Which Uses USB-Token

USB-Token (ドングルキー) は、pure::variants 5.0 でサポートされなくなりました。保守契約を結んでいるお客様は、電子メールで [富士設備 \(https://www.fuji-setsu.co.jp/#cont3\)](https://www.fuji-setsu.co.jp/#cont3) にアップデートを要求してください。pure::variants 5 で使用できる新しいライセンスファイルを手配いたします。

## 4. Use projects with pure::variants 4.0 as well as 5.0

既存の pure::variants 4.0 プロジェクトは、pure::variants 4.0 および pure::variants 5.0 インストールと並行して使用できます。両方のバージョンで完全に互換性があります。ただし、これらの古いプロジェクトでは、pure::variants 5.0 の新しい機能は利用できません。

既存のプロジェクトで pure::variants 5.0 の新しい機能を使用するには、pure::variants 5.0 プロジェクトに変換する必要があります。プロジェクトの変換方法については、pure::variants User's Guide の「Convert a pure::variants 4 project into a pure::variants 5 project」を参照してください。変換されたプロジェクトは pure::variants 4.0 では使用できません。

## 5. Updating An Installation Which Uses pure::variants ModelServer

pure::variants モデルサーバーを使用する場合、インストールを更新するには次の手順が必要です。

1. 新しいライセンスファイルをリクエストする
2. 新しいライセンスサーバーをインストールする
3. ライセンスサーバーのライセンスファイルを更新する
4. モデルサーバーをバージョン 5.0 に更新する
5. pure::variants 5.0 クライアントをインストールする

モデルサーバーのインストーラーは、サーバーを新しい場所にインストールしますが、既存のインストールのすべての設定を使用します。これには、データベースへの接続データも含まれます。データベースは、それ以上のアクションなしで新しいサーバーで使用できます。

Windows でモデルサーバーがサービスとして実行されている場合、インストーラーは古いサービスを新しくインストールされたモデルサーバーに置き換えます。古いモデルのサーバーは、アンインストーラーを使用してアンインストールできます。

pure::variants Model Server 5.0 は、pure::variants 4.0 クライアントへの接続も処理できます。モデルサーバーを更新した後、既存の pure::variants 4.0 クライアントは以前と同様に機能し、段階的に更新できます。



富士設備工業株式会社 電子機器事業部 [www.fuji-setsu.co.jp](http://www.fuji-setsu.co.jp)